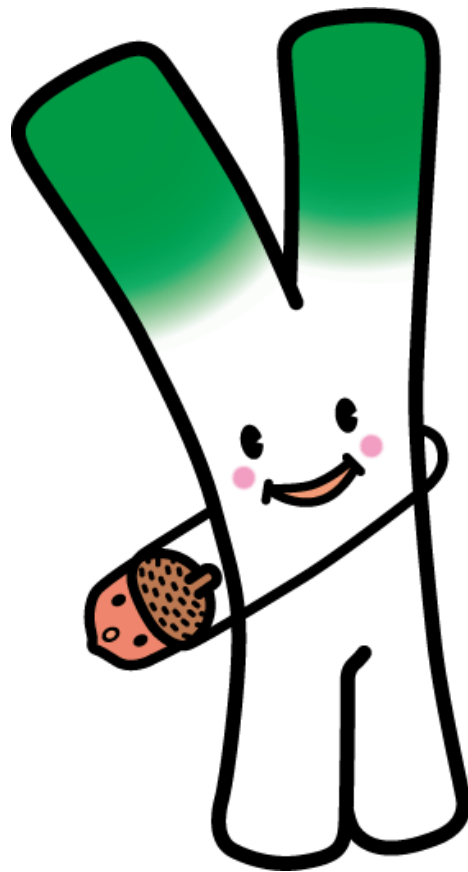


第2次 米子市総合計画

(米子いきいきプラン 2011)

数値目標進捗状況報告書



平成 27 年 11 月

企画部企画課

目 次

● 第2次総合計画数値目標の進捗状況

1	第2次総合計画の数値目標について	1
2	平成26年度の数値目標進捗状況調査の実施	1
	(1) 調査目的	1
	(2) 調査対象	1
3	評価方法（目標達成度）	2
4	調査結果	2
	(1) 平成26年度（計画4年目）の目標達成状況	2
	(2) 平成26年度（計画4年目）の進捗状況	4
	(3) まちづくりの目標（基本計画）の進捗状況	4
	(4) まちづくりの目標（基本計画）ごとの数値目標進捗状況 及び調査結果一覧	6
①	1『ひと』がいきいき 生涯健やかに安全・安心に暮らせるまちづくり	6
②	2『こころ』がいきいき 人を大切にし、豊かな心と文化を育むまちづくり	8
③	3『ふるさと』がいきいき 人と自然が調和した快適で住みよいまちづくり	9
④	4『あした』がいきいき 活力とにぎわいを生み出す元気なまちづくり	11
⑤	5『市役所』がいきいき 市民のために挑戦する市役所づくり	13
5	数値目標別進捗状況	15

第2次米子市総合計画（米子いきいきプラン2011）数値目標の進捗状況

1 第2次総合計画の数値目標について

平成18年に策定した新米子市総合計画（米子いきいきプラン）から計画の指標となる「数値目標」を設定し、以降毎年度、数値目標に対する実績の調査を行い、総合計画の推進に役立ててきました。

平成23年7月に策定した第2次米子市総合計画（米子いきいきプラン2011）（以下「第2次総合計画」）においても、引き続き、まちづくりの目標（基本計画）の指標として、59項目の数値目標を設定し、総合計画の進捗状況の把握に活用するとともに、計画期間（目標年度 平成27年度）内での数値目標の達成に努め、市の将来像である『生活充実都市・米子』の実現に向けた取り組みを進めることとしています。

2 平成26年度の数値目標進捗状況調査の実施

（1）調査目的

平成27年度を目標とする第2次総合計画の数値目標の現在の進捗状況を把握するため、平成26年度末の実績に基づく数値目標の目標達成度等について、平成27年5月から9月に調査を行いました。

（2）調査対象

第2次総合計画の基本計画に掲げる59項目の数値目標のうち、「まちづくりに関する市民アンケートの結果」を数値目標としている5項目を除外した54項目を調査対象としました。

【数値目標進捗状況調査対象項目数】

まちづくりの目標（基本計画）	数値目標	調査対象項目
1 『ひと』がいきいき 生涯健やかで安全・安心に暮らせるまちづくり	20	18
2 『こころ』がいきいき 人を大切にし、豊かな心と文化を育むまちづくり	6	3
3 『ふるさと』がいきいき 人と自然が調和した快適で住みよいまちづくり	6	6
4 『あした』がいきいき 活力とにぎわいを生み出す元気なまちづくり	20	20
5 『市役所』がいきいき 市民のために挑戦する市役所づくり	7	7
合 計	59	54

また、米子市が施策や事業を推進していくうえでより適切な指標に変更し、新たに数値目標を設定した項目については、変更後の数値目標で調査を実施しました。

基準値、実績値、目標値を変更した数値目標は、次のとおりです。

【目標値を変更した数値目標】 変更箇所 **太字・下線** ()内は変更前

指 標 名	基 準 値	H26 実 績 値	目 標 値	理 由
中心市街地の歩行者・自転車通行量 ※ 調査地点の見直し	15,602 人 (23,257 人)	13,759 人	15,620 人 <u><H30></u> (24,462 人) <H27>	「2期 米子市中心市街地活性化基本計画」の策定に伴う変更
中心市街地の居住人口 ※ 目標人口から人口社会増減数へ変更	-24 人 <u><H21~24 平均></u> (11,454 人)	19 人	プラスに <u><H26~30 平均></u> (11,546 人) <H27>	「2期 米子市中心市街地活性化基本計画」の策定に伴う変更

3 評価方法（目標達成度）

調査対象とした54項目を、つぎの「A～D」の4つの区分に分類し、目標達成度を評価しました。

A = 目標値を達成している

B = 概ね順調に進捗しており、目標を達成できる見込みである

C = 進捗状況が停滞しており、目標を達成するためには取り組みを強化していく必要がある

D = 基準値（平成21年度または平成22年度の現状値）を下回っている

4 調査結果

(1) 平成26年度（計画4年目）の目標達成状況

平成26年度（計画4年目）に目標値を達成（目標達成度A）した数値目標は **27項目**で、**目標達成率は50.0%**となりました。

前年度（平成25年度）と比較をすると、目標を達成した数値目標は5項目増え、11.4ポイント上昇しました。

まちづくりの目標ごとの目標達成率は、次のとおりです。

【計画4年目の目標達成率】 (達成率 単位 % 小数第2位 四捨五入)

まちづくりの目標 (基本計画)	調査対象 項目数①	達成度A 項目数②	達成率 ②/① %
1 『ひと』がいきいき 生涯健やかで安全・安心に暮らせるまちづくり	18 (18)	9 (8)	50.0 (44.4)
2 『こころ』がいきいき 人を大切にし、豊かな心と文化を育むまちづくり	3 (3)	1 (0)	33.3 (0.0)
3 『ふるさと』がいきいき 人と自然が調和した快適で住みよいまちづくり	6 (6)	2 (2)	33.3 (33.3)
4 『あした』がいきいき 活力とにぎわいを生み出す元気なまちづくり	20 (20)	10 (7)	50.0 (35.0)
5 『市役所』がいきいき 市民のために挑戦する市役所づくり	7 (7)	5 (5)	71.4 (71.4)
合 計	54 (54)	27 (22)	50.0 (38.6)

※ ()内は、前年度(平成25年度)の数字です。

まちづくりの目標別に目標達成状況を見ると、「5『市役所』がいきいき 市民のために挑戦する市役所づくり」が5項目(目標達成率71.4%)で前年度と同じく目標達成率70%を上回りました。

また、前年度(平成25年度)と比較をすると「1『ひと』がいきいき 生涯健やかで安全・安心に暮らせるまちづくり」が1項目増えて9項目(目標達成率50.0%)、「3『ふるさと』がいきいき 人と自然が調和した快適で住みよいまちづくり」が0から1項目(目標達成率33.3%)に、「4『あした』がいきいき 活力とにぎわいを生み出す元気なまちづくり」が3項目増えて10項目(目標達成率50.0%)と、目標達成度が上昇しました。

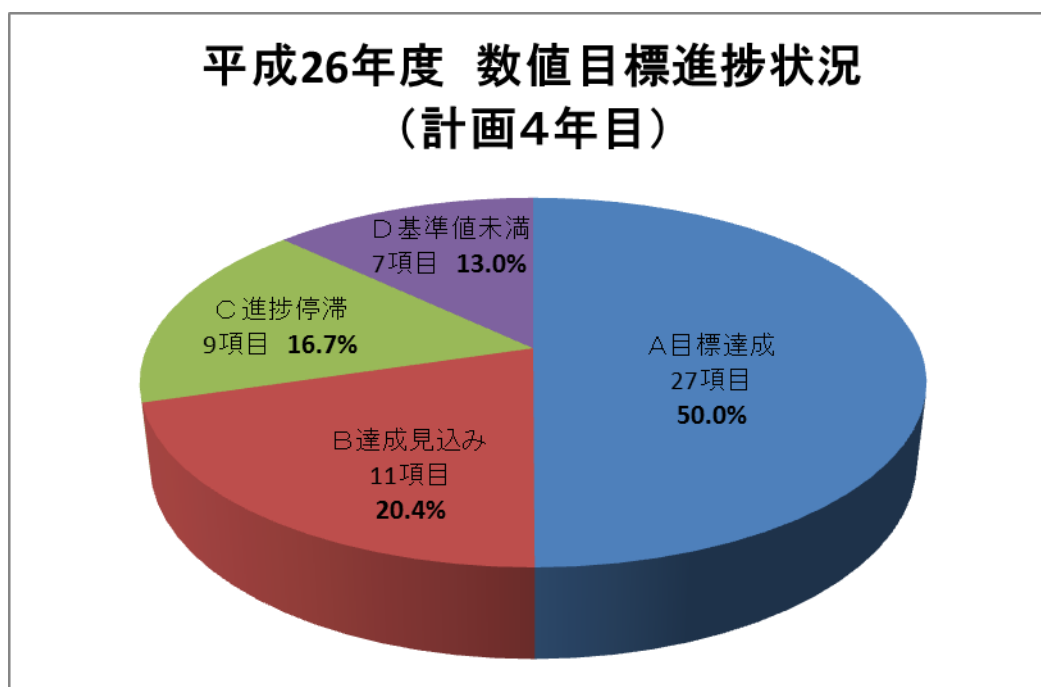
しかしながら、その一方で、「進捗状況が停滞しており、目標を達成するためには取組を強化していく必要がある(目標達成度C)」が2項目増えて9項目(16.7%)あり、これらの数値目標については、計画初年度の実績状況を検証するとともに、目標実現に向けた取組方策やスケジュールの再確認を行う必要があります。

(2) 平成26年度(計画4年目)の進捗状況

平成26年度(計画4年目)の数値目標の進捗状況は、全体の5割の27項目(50.0%)が「目標値を達成(目標達成度A)」しました。

また、11項目(20.4%)が「概ね順調に進捗しており、目標を達成できる見込み(目標達成度B)」となり、これらを合わせると全体の7割を上回る38項目(70.4%)が目標達成・目標達成見込みとなりました。

しかしながら、その一方で、「進捗状況が停滞しており、取組みを強化する必要がある(目標達成度C)」が9項目(16.7%)、「基準値を下回った(目標達成度D)」が7項目(13.0%)あり、これらの数値目標については、目標実現に向けて更なる取組の強化・充実を図る必要があります。



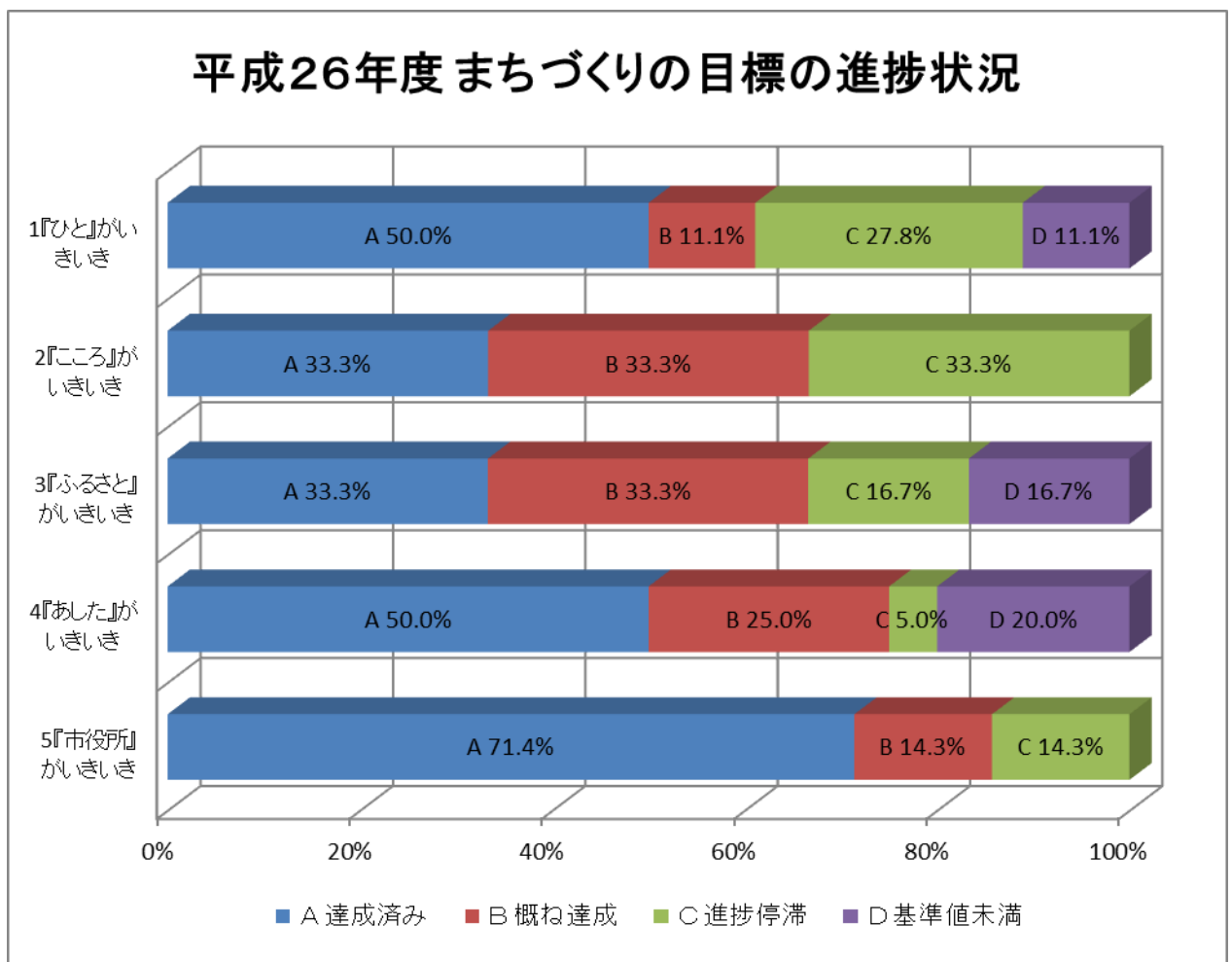
※ 目標達成度 A~D の割合(%)は、小数第2位を四捨五入しています。

(3) まちづくりの目標(基本計画)の進捗状況

平成26年度のまちづくりの目標(基本計画)の数値目標の進捗状況を見ると、目標達成度A(目標値を達成したもの)と目標達成度B(概ね順調に進捗しており、目標を達成できる見込み)の割合がもっとも高いまちづくりの目標は、「5『市役所』がいきいき 市民のために挑戦する市役所づくり」の85.7%で、次に「4『あした』がいきいき 活力とにぎわいを生み出す元気なまちづくり」の75.0%、「2『こころ』がいきいき 人を大切にし、豊かな心と文化を育むまちづくり」の66.7%、「3

『ふるさと』がいきいき 人と自然が調和した快適で住みよいまちづくり」の66.7%と続き、最も低い「1『ひと』がいきいき 生涯健やかで安全・安心に暮らせるまちづくり」では61.1%の目標達成・目標達成見込みとなりました。

一方、目標達成度D（基準値を下回ったもの）の割合が高いまちづくりの目標は、「4『あした』がいきいき」の20.0%、「3『ふるさと』がいきいき」の16.7%、次いで「1『ひと』がいきいき」の11.1%となりました。「2『ころ』がいきいき」と「5『市役所』がいきいき」では、前年に引き続き、今回の調査対象項目での目標達成度Dはありませんでした。



(4) まちづくりの目標（基本計画）ごとの数値目標進捗状況及び調査結果一覧

① 1 『ひと』がいきいき

生涯健やかで安全・安心に暮らせるまちづくり

【1『ひと』がいきいきの進捗状況】 (達成率 小数第2位四捨五入)

年 度	調査対象 項目数	達成度A 達成済み	達成度B 概ね達成	達成度C 進捗停滞	達成度D 基準以下
平成23年度	18	3(16.7%)	10(55.5%)	3(16.7%)	2(11.1%)
平成24年度	20	7(35.0%)	7(35.0%)	4(20.0%)	2(10.0%)
平成25年度	18	8(44.4%)	3(16.7%)	4(22.2%)	3(16.7%)
平成26年度	18	9(50.0%)	2(11.1%)	5(27.8%)	2(11.1%)

今回調査した数値目標は、前年度と同数の18項目で、「公民館を単位として実施する健康教室に参加した市民の数」、「なかよし学級開設時間の延長学級数」、「介護予防・通所型運動機能向上事業の利用者数」、「地域健康づくりサポーターの人数」、「介護保険の居宅介護サービス利用率」、「物忘れ検査を受けた人の数」、「認知症サポーターの登録者数」、「自主防災組織の結成率」、「交通事故発生件数」の9項目(50.0%)が目標を達成し、前年度と比べて1項目増えました。

また、概ね順調に進捗しており、目標を達成できる見込みであるものは2項目(11.1%)で、前年度と比べ1項目減りました。

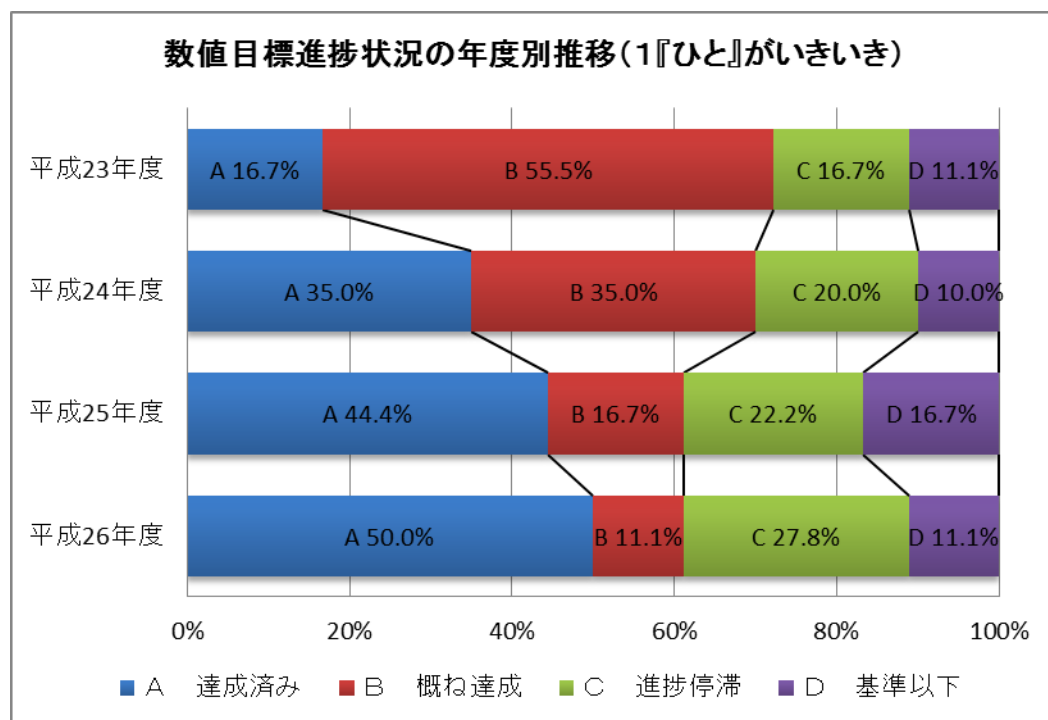
その一方で、進捗状況が停滞し、目標が達成できなかったものが5項目(27.8%)、となり前年度と比べて1項目増え、基準値を下回ったものが2項目(11.1%)となり、前年度と比べて1項目減りました。

基準値を下回った「保育所の入所待機児童数」の解消については、入所枠拡大のため民間保育所の改築、既存保育所における保育士の確保などにより定員の増加を図りましたが、ニーズの増加に追いつかず、待機児童の解消にはいたりませんでした。このため、平成27年3月に策定した「米子市子ども子育て支援事業計画」により、保育所や認定こども園、小規模保育事業等などで年次的に供給量を増やし、必要な提供体制の確保に努めることとします。

また、「介護予防のための生活機能評価をした人の割合」については、新たに65歳を迎える方に生活機能評価を実施し、前年度と異なる調査対象範囲となったため、回収率が前年度より下回る結果となりました。

「なかよし学級の待機児童数」については、就労等のため利用希望者が増加していることにより、待機児童数の減少にはいたりませんでした。が、「放課後児童クラブ」の増加など受け入れ環境の整備・充実を図り、

待機児童の解消に努めることとします。



【調査結果一覧】

1 『ひと』がいきいき 生涯健やかで安全・安心に暮らせるまちづくり									
No.	指 標 名	現状値 21or22年 度	2 3 年度 実績値	2 4 年度 実績値	2 5 年度 実績値	2 6 年度 実績値	目標値 2 7 年度	目標 達成度	実績値 比較
1	公民館を単位として実施する健康教室に参加した市民の数	3,429人	4,676人	4,981人	4,548人	4,942人	4,050人	A	↗
2	1歳6か月児健康診査の受診率	95.5%	97.6%	97.3%	96.1%	98.1%	100%	B	↗
3	大腸がん検診の受診率	28.5%	28.7%	28.9%	28.9%	28.9%	50%	C	→
4	日本脳炎予防接種2期(対象年齢9~13歳の間に1回接種)の接種率	44.9%	71.2%	48.6%	48.0%	57.8%	80%	C	↗
5	保育所の入所待機児童数	32人	21人	56人	56人	63人	0人	D	↘
6	なかよし学級開設時間の延長学級数	5箇所	11箇所	23箇所	23箇所	23箇所	23箇所	A	→
7	なかよし学級の待機児童数	100人	122人	85人	39人	59人	0人	C	↘
8	介護予防のための生活機能評価をした人の割合	80.0%	78.0%	87.2%	70.8%	66.3%	85.0%	D	↘
9	介護予防・通所型運動機能向上事業の利用者数	360人	403人	476人	790人	620人	460人	A	↘
10	地域健康づくりサポーターの人数	150人	250人	248人	346人	337人	300人	A	↘

11	介護保険の居宅介護サービス利用率	78.6%	79.4%	80.5%	80.4%	82.2%	80.0%	A	↗
12	地域包括支援センター相談件数	33,000件	39,497件	41,943件	43,058件	40,087件	45,500件	C	↘
13	物忘れ検査を受けた人の数	700人	769人	1,316人	2,065人	2,927人	2,200人	A	↗
14	認知症サポーターの登録者数	2,000人	3,888人	6,957人	8,956人	10,669人	7,000人	A	↗
15	自主防災組織の結成率	35%	38%	45%	51%	54%	50%	A	↗
16	消防団員数	516人	525人	517人	512人	512人	530人	C	→
17	公共避難施設(昭和56年以前に建築)の耐震調査実施率	93%	93%	93%	93%	97%	100%	B	↗
18	交通事故発生件数	539件	514件	427件	445件	389件	512件	A	↗

※ 実績値比較は、25年度実績値と26年度実績値の数値の比較を矢印で表しています。

② 2『こころ』がいきいき

人を大切にし、豊かな心と文化を育むまちづくり

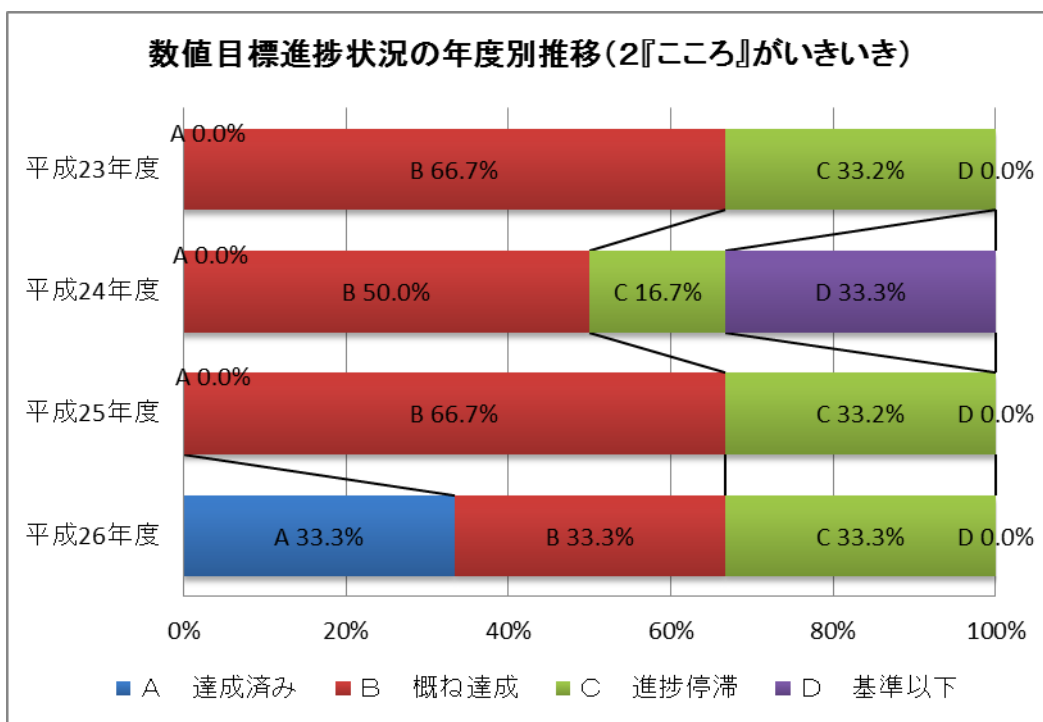
【2『こころ』がいきいきの進捗状況】 (達成率 小数第2位四捨五入)

年 度	調査対象 項目数	達成度 A 達成済み	達成度 B 概ね達成	達成度 C 進捗停滞	達成度 D 基準以下
平成 23 年度	3	0 (0.0%)	2 (66.7%)	1 (33.2%)	0 (0.0%)
平成 24 年度	6	0 (0.0%)	3 (50.0%)	1 (16.7%)	2 (33.3%)
平成 25 年度	3	0 (0.0%)	1 (33.3%)	2 (66.7%)	0 (0.0%)
平成 26 年度	3	1 (33.3%)	1 (33.3%)	1 (33.3%)	0 (0.0%)

今回調査した数値目標は6項目の数値目標のうち、「まちづくりによる市民アンケートの結果」を数値目標としている3項目を除外した3項目で前年度と同数でした。

「図書館の年間個人貸出冊数」の1項目(33.3%)が目標を達成し、前年度と比べて1項目増えました。

一方、進捗状況が停滞している「審議会等委員に占める女性の割合」については、女性人材バンクの充実や活用の啓発に努めるとともに、女性委員の登用率が低い審議会に対しては、女性人材バンク登録者の登用を積極的に働きかける必要があります。



【調査結果一覧】

2『こころ』がいきいき 人を大切にし、豊かな心と文化を育むまちづくり									
No.	指標名	現状値 21or22年 度	23年度 実績値	24年度 実績値	25年度 実績値	26年度 実績値	目標値 27年度	目標 達成度	実績値 比較
1	審議会等委員に占める女性の割合	30.6%	31.4%	30.7%	31.6%	32.0%	40.0%	C	↗
2	図書館の年間個人貸出冊数	37.3万冊	42.2万冊	21.4万冊	42.4万冊	62.1万冊	45万冊	A	↗
3	歴史関係施設の年間利用者数	13,000人	21,317人	22,997人	19,426人	20,429人	23,000人	B	↗

※ 実績値比較は、25年度実績値と26年度実績値の数値の比較を矢印で表しています。

③ 3『ふるさと』がいきいき

人と自然が調和した快適で住みよいまちづくり

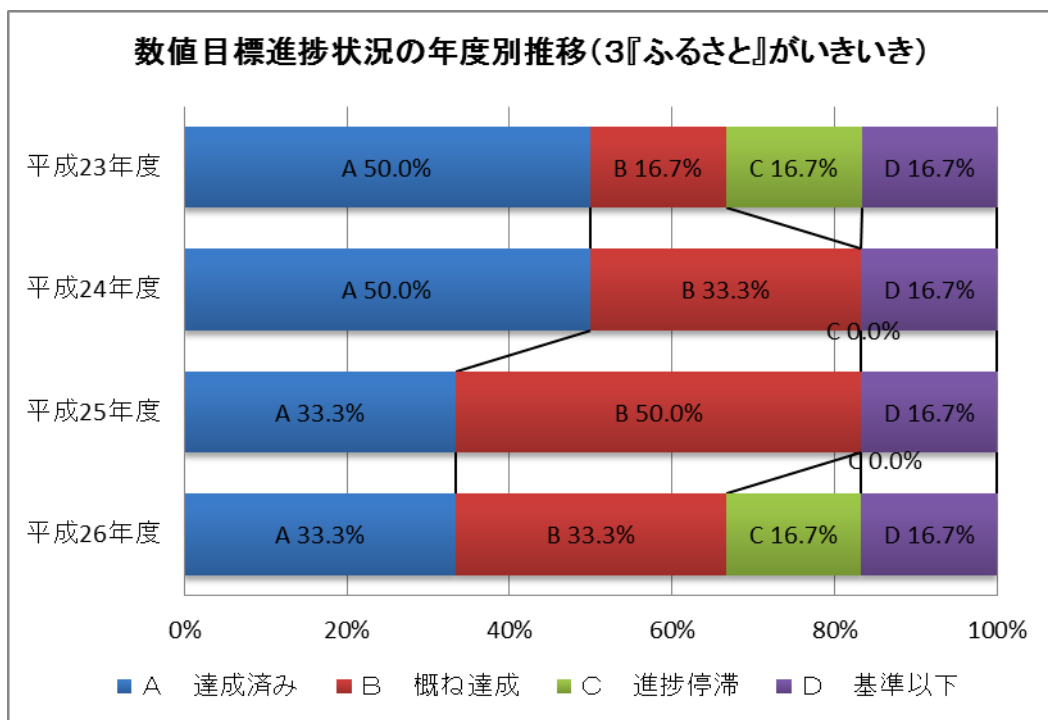
【3『ふるさと』がいきいきの進捗状況】 (達成率 小数第2位四捨五入)

年度	調査対象 項目数	達成度A 達成済み	達成度B 概ね達成	達成度C 進捗停滞	達成度D 基準以下
平成23年度	6	3(50.0%)	1(16.7%)	1(16.7%)	1(16.7%)
平成24年度	6	3(50.0%)	2(33.3%)	0(0.0%)	1(16.7%)
平成25年度	6	2(33.3%)	3(50.0%)	0(0.0%)	1(16.7%)
平成26年度	6	2(33.3%)	2(33.3%)	1(16.7%)	1(16.7%)

今回調査した数値目標は前年度と同数の6項目で、目標を達成した項目は、「平成19年度を基準としたごみの削減率」、「水洗化率」の2項目（33.3%）で、前年度と同数でした。

また、「市内一斉清掃の延べ参加人数」、「環境美化推進区域の指定または区域拡大」が概ね順調に進んでおり、目標を達成できる見込みとなりました。

基準値を下回る結果となった「ごみのリサイクル率」は、本年度から小型家電リサイクルに取り組むなど取組を進めましたが、平成25年度と比較して0.3ポイント低下する結果となりました。引き続き小型家電リサイクルの周知などを図り、ごみの減量化やリサイクルに関する啓発を進めていきます。



【調査結果一覧】

3『ふるさと』がいきいき 人と自然が調和した快適で住みよいまちづくり									
No.	指標名	現状値 21or22年度	23年度 実績値	24年度 実績値	25年度 実績値	26年度 実績値	目標値 27年度	目標 達成度	実績値 比較
1	市内一斉清掃の延べ参加人数	77,089人	79,057人	80,193人	78,508人	78,287人	79,000人	B	↘
2	環境美化推進区域の指定または区域拡大	1区域	1区域	2区域	2区域	3区域	4区域	B	↗
3	平成19年度を基準としたごみの削減率	5.2%	5.3%	6.3%	7.0%	9.4%	5.2%	A	↗
4	ごみのリサイクル率	21.4%	19.4%	19.1%	19.5%	19.2%	22.5%	D	↘
5	下水道処理人口普及率（公共下水道事業及び農業集落排水事業）	73.7%	74.6%	75.6%	76.4%	76.3%	78.7%	C	↘
6	水洗化率	84.6%	86.7%	87.3%	87.3%	88.1%	86.0%	A	↗

※ 実績値比較は、25年度実績値と26年度実績値の数値の比較を矢印で表しています。

④ 4『あした』がいきいき
活力とにぎわいを生み出す元気なまちづくり

【4『あした』がいきいきの進捗状況】 (達成率 小数第2位四捨五入)

年 度	調査対象 項目数	達成度A 達成済み	達成度B 概ね達成	達成度C 進捗停滞	達成度D 基準以下
平成23年度	20	2(10.0%)	12(60.0%)	2(10.0%)	4(20.0%)
平成24年度	20	5(25.0%)	10(50.0%)	1(5.0%)	4(20.0%)
平成25年度	20	7(35.0%)	10(50.0%)	0(0.0%)	3(15.0%)
平成26年度	20	10(50.0%)	5(25.0%)	1(5.0%)	4(20.0%)

今回調査した数値目標は、前年度と同数の20項目で、「中心市街地商店街空き店舗への出店数」、「工場等の新增設件数」、「中心市街地の居住人口」、「地元企業の産学金官連携事業の数」、「とっとりバイオフロンティア入居企業数」、「米子流通業務団地企業進出率」、「誘致企業数」、「米子空港搭乗者数」、「コンベンションの誘致件数」、「コンベンション参加者数」の10項目(50.0%)が目標を達成し、前年度と比べて3項目増えました。

また、概ね順調に進捗しており、目標を達成できる見込みであるものは、5項目(25.0%)でした。

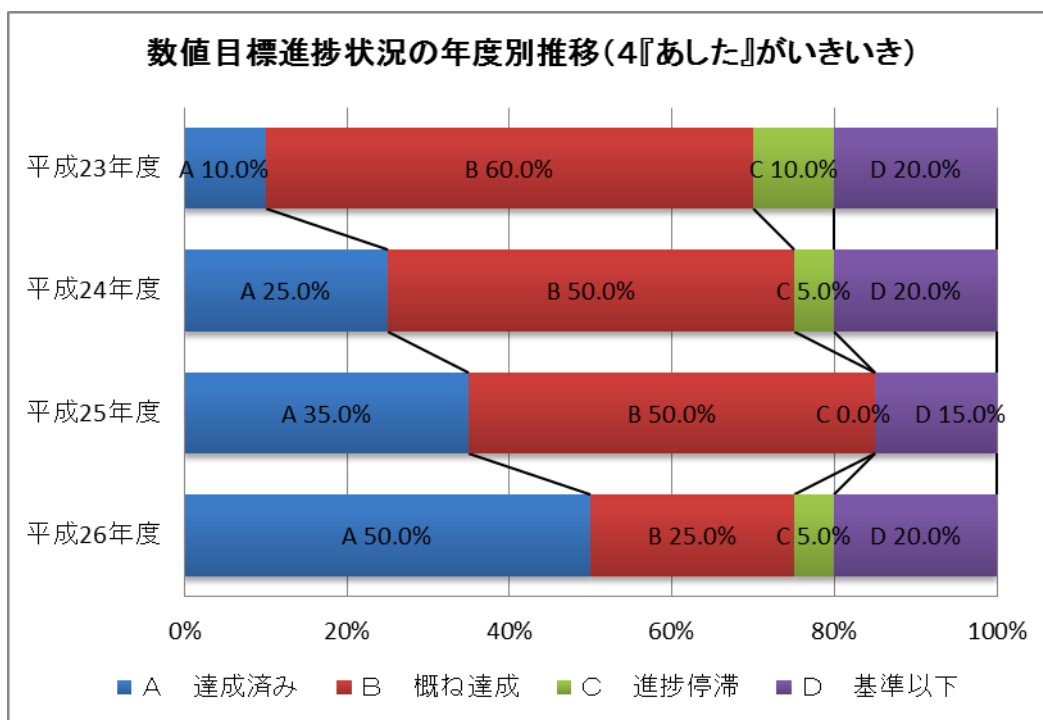
その一方で、基準値を下回ったものが4項目(20.0%)となり、前年度と比べて1項目増えました。

基準値を下回った「米子・皆生温泉周辺の観光客入込み客数」、「皆生温泉宿泊者数(入湯税対象者数)」については、出雲大社の遷宮効果が薄れたこと、スカイマークの減便、貸切バスの運賃値上げなどにより、前年度と比較して減少する結果となりました。しかし、皆生温泉の環境整備事業や地域おこし協力隊の活用した情報発信などさまざまな事業を実施し、目標達成に向け取組を進めているところです。

また、「淀江地区の観光施設、歴史文化施設の入込み客数」についても、観光施設や文化施設と産業団体などで連携したイベント開催、地域資源のPRなどを行い、誘客の増加策を図りましたが基準値を下回ることとなりました。地域の素材を生かした地域ブランドの設立支援や、インターネットの活用などを行うことにより、淀江地区への誘客を図っていきます。

これらの分野の取組は、社会経済状況などの外因的要素に影響される数値目標が多数ありますが、市民の皆さんや関係機関との協力・連携を得な

がら、目標達成に向け、一層邁進していきます。



【調査結果一覧】

4 『あした』がいきいき 活力とにぎわいを生み出す元気なまちづくり									
No.	指標名	現状値 21or22年 度	23年度 実績値	24年度 実績値	25年度 実績値	26年度 実績値	目標値 27年度	目標 達成度	実績値 比較
1	多様な担い手の数	113経営 体	117経営 体	115経営 体	125経営 体	129経営 体	133経営 体	B	↗
2	耕作放棄地解消面積	- ha	8.19ha	10.01ha	17.78ha	18.19ha	25ha	B	↗
3	農地の流動化面積	401ha	461ha	491ha	532ha	543ha	580ha	B	↗
4	中心市街地商店街空き店舗への出店数	- 店舗	7店舗	17店舗	23店舗	29店舗	25店舗	A	↗
5	工場等の新增設件数	- 件	3件	5件	7件	8件	5件	A	↗
6	中心市街地の歩行者・自転車通行量	15,602人	-	-	-	13,759人	15,620人 (H30)	D	—
7	中心市街地の居住人口	-24人 (H21~24平均)	-	-	-	19人	プラス (H26~30平均)	A	—
8	地元企業の産学官連携事業の数	17件	20件	23件	25件	28件	27件	A	↗
9	とっとりバイオフロンティア入居企業数	- 社	3社	3社	4社	4社	4社	A	→
10	新規農工商連携・6次産業化取組み件数	- 件	2件	5件	7件	7件	10件	B	→

11	米子・皆生温泉周辺の観光客入込み客数	139.7万人	163.9万人	178.6万人	153.6万人	139.4万人	150万人	D	↘
12	皆生温泉宿泊者数（入湯税対象客数）	43万人	43.5万人	40万人	47.5万人	42.8万人	50万人	D	↘
13	淀江地区の観光施設、歴史文化施設の入込み客数	42.8万人	37.6万人	36.2万人	32.1万人	30.6万人	52万人	D	↘
14	米子流通業務団地企業進出率	79.6%	83.9%	92.3%	95.7%	100%	100%	A	↗
15	崎津がいなタウン企業等進出数	1件	1件	2件	2件	2件	3件	B	→
16	誘致企業数	16企業	19企業	24企業	26企業	29企業	16企業	A	↗
17	幹線市道の整備延長	123,636m	123,636m	123,676m	123,676m	123,676m	125,518m	C	→
18	米子空港搭乗者数	44万人	42.8万人	47.3万人	63.9万人	84.7万人	50万人	A	↗
19	コンベンションの誘致件数	58件	82件	95件	131件	87件	77件	A	↘
20	コンベンション参加者数	18,375人	21,403人	30,049人	35,233人	26,818人	22,957人	A	↘

※ 実績値比較は、25年度実績値と26年度実績値の数値の比較を矢印で表しています。

⑤ 5 『市役所』がいきいき

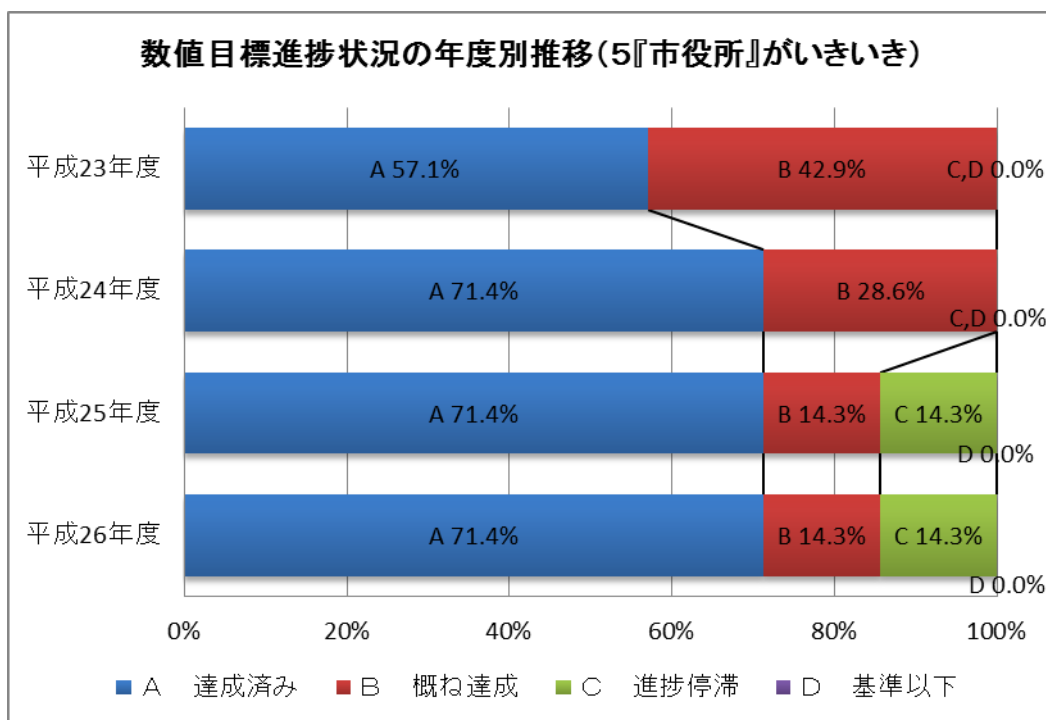
市民のために挑戦する市役所づくり

【5 『市役所』がいきいきの進捗状況】 (達成率 小数第2位四捨五入)

年 度	調査対象 項目数	達成度A 達成済み	達成度B 概ね達成	達成度C 進捗停滞	達成度D 基準以下
平成23年度	7	4(57.1%)	3(42.9%)	0(0.0%)	0(0.0%)
平成24年度	7	5(71.4%)	2(28.6%)	0(0.0%)	0(0.0%)
平成25年度	7	5(71.4%)	1(14.3%)	1(14.3%)	0(0.0%)
平成26年度	7	5(71.4%)	1(14.3%)	1(14.3%)	0(0.0%)

今回調査した数値目標は前年度と同数の7項目で、「財政健全化判断比率の健全性の維持①～④」と「市税の徴収率（現年分）」の5項目（71.4%）が目標を達成しています。

また、概ね順調に進捗しており、目標を達成できる見込みであるものは「人口1万人当たりの職員数」の1項目（14.3%）、進捗状況が停滞し、目標が達成できなかった項目は、「市債未償還残高の低減」の1項目（14.3%）、基準値を下回った項目はありませんでした。



【調査結果一覧】

5『市役所』がいきいき 市民のために挑戦する市役所づくり									
No.	指標名	現状値 21or22年 度	23年度 実績値	24年度 実績値	25年度 実績値	26年度 実績値	目標値 27年度	目標 達成 度	実績値 比較
1	市債未償還残高の低減 (臨時財政対策債等特別債を除く普通会計)	501.6億円	447億円	419億円	443億円	427億円	400億円	C	↗
2	財政健全化判断比率の健全性の維持 ①実質赤字比率	0%未満	0%未満	0%未満	0%未満	0%未満	0%未満	A	→
3	財政健全化判断比率の健全性の維持 ②連結実質赤字比率	3.53%	2.37%	1.69%	0%未満	0%未満	0%未満	A	→
4	財政健全化判断比率の健全性の維持 ③実質公債費比率	21.1%	20.8%	19.8%	18.6%	16.8%	20.0% 未満	A	↗
5	財政健全化判断比率の健全性の維持 ④将来負担比率	200.1%	179.0%	161.7%	162.2%	153.5%	170% 未満	A	↗
6	市税の徴収率(現年分)	98.2%	98.5%	98.6%	98.9%	98.9%	98.5%	A	→
7	人口1万人当たりの職員数	64人	63人	62人	62人	62人	60人	B	→

※ 実績値比較は、25年度実績値と26年度実績値の数値の比較を矢印で表しています。